

# カロラーツーリング モデリスタ バージョン

## リヤ スパッツ 取付要領書

品番 MSD43-12003-XX  
品番 MSD43-12004-NP  
品番 D2641-60410-XX

設定型式: ZWE21#W/ZRE212W/NRE210W/MZEA17W

設定グレード: 全グレード

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、リヤスパッツの取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

### 取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 走行後の純正マフラーは大変高温になっています。冷めないまま作業を行なった場合、火傷などの重大な危険性があります。必ず純正マフラーが完全に冷めたことを確認してから作業を行なって下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- リヤスパッツを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。(PACプライマーN200を本品に添付)
- 重要** ■ プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■ 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■ 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。500kPa (5kgf/cm)以上
- 重要** ■ リヤスパッツ固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

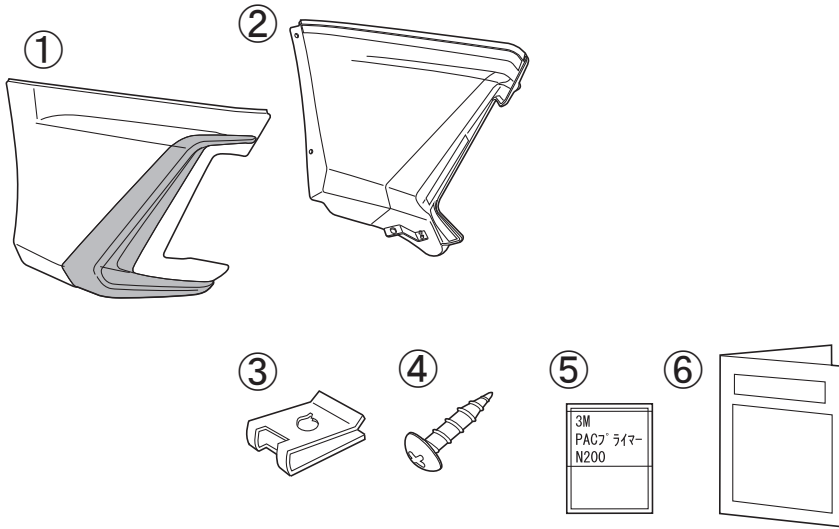
### 取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスパッツが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスパッツ及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスパッツとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



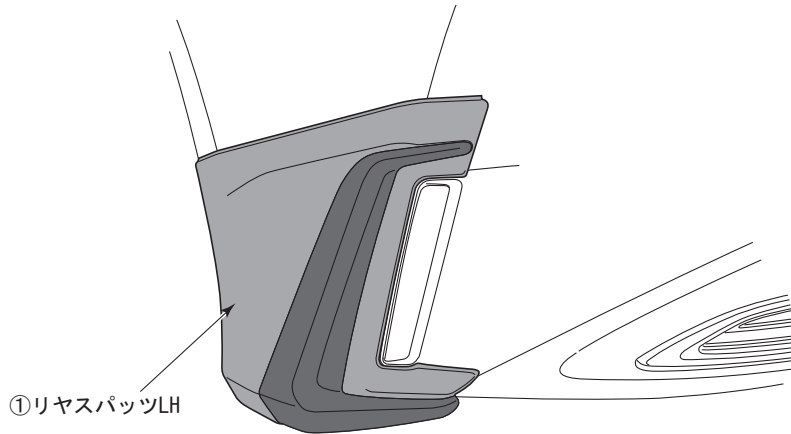
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスパッツ:LH	1
②	リヤスパッツ:RH	1
③	JナットM5	2
④	トラスタッピングスクリューM5×16	6
⑤	PACプライマーN200	1
⑥	取付要領書	1

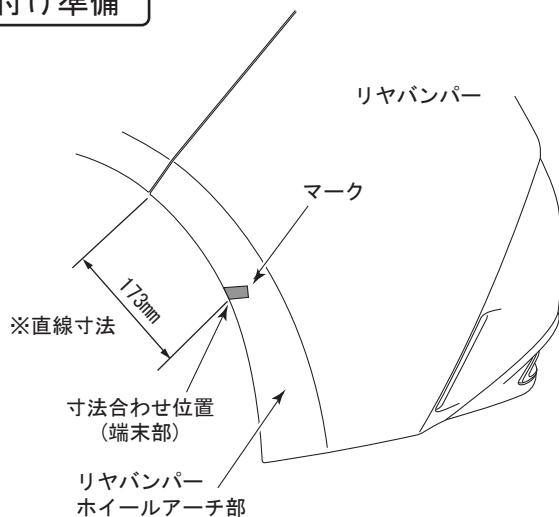
取り付け概要



※本書は車両左側で説明しています。右側も同様に作業を行なって下さい。

# 取 付 手 順

(1) 取り付け準備



1. 左図参考寸法に従い、リヤバンパーホイールアーチ部にマスキングテープでマークする。



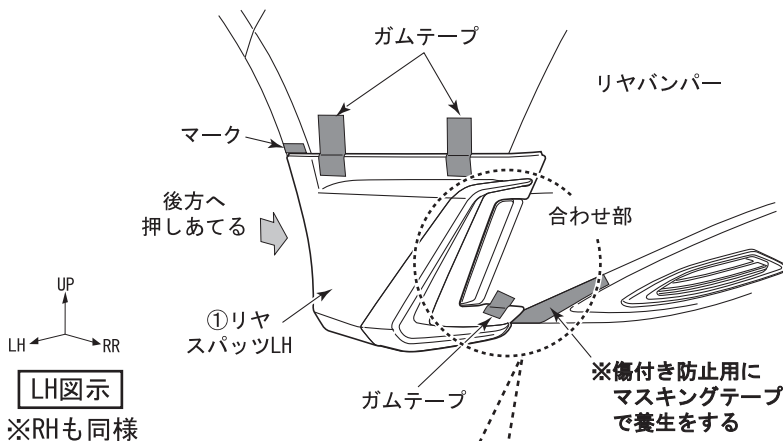
アドバイス

・左図寸法は直線寸法で計測して下さい。

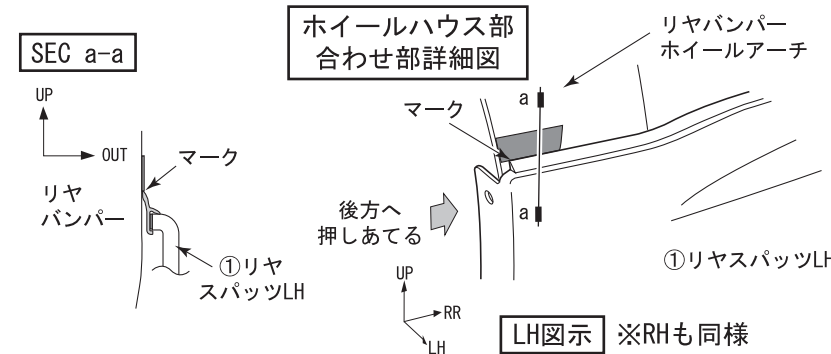
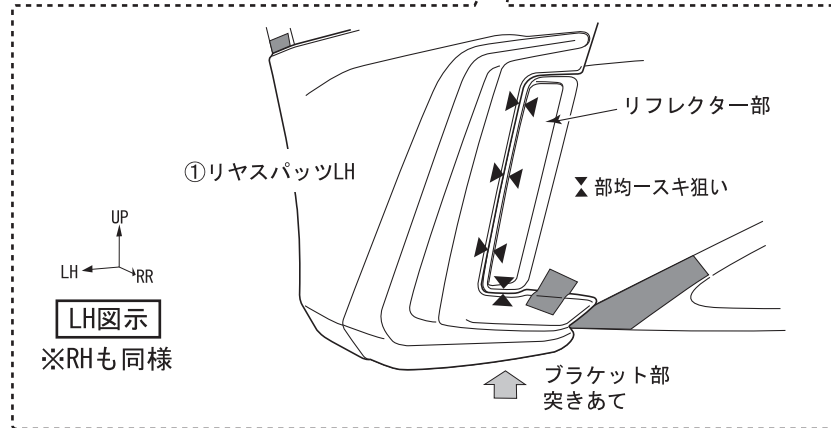
LH図示

※RHも同様

## (2) 取り付け準備



LH図示  
※RHも同様

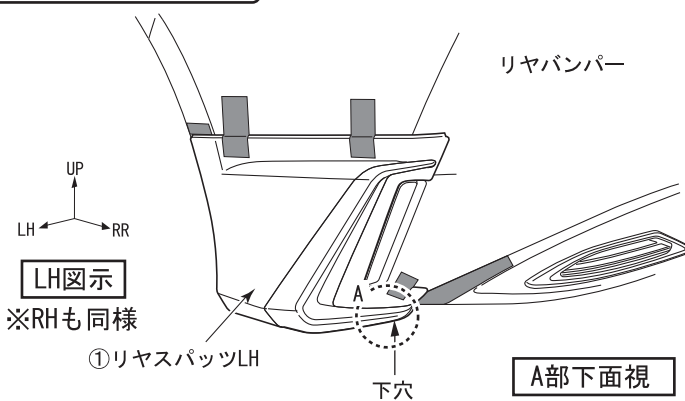


- ①リヤスパッツLHをリヤバンパーホイールアーチ部のマークに合わせて仮あてをし、ゴムテープで仮固定する。その際、リヤバンパーホイールアーチ折り返し面を後方へ押しあてて位置決めをする。

### アドバイス

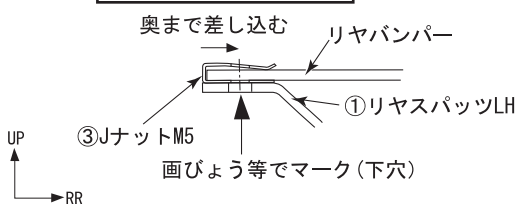
- リヤバンパー図示部へ①リヤスパッツLH取付時の傷付き防止の為、マスキングテープ等で養生して下さい。

## (3) 取り付け準備



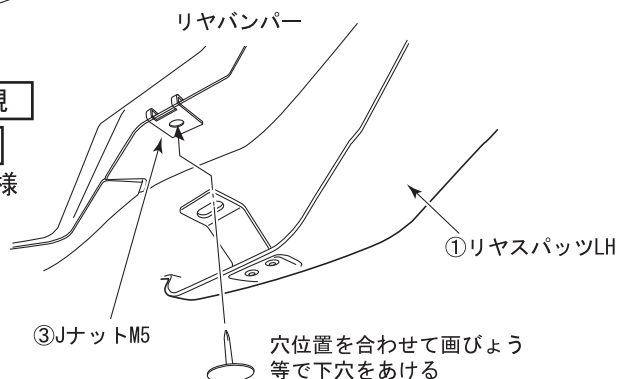
LH図示  
※RHも同様

### Jナット取付断面図



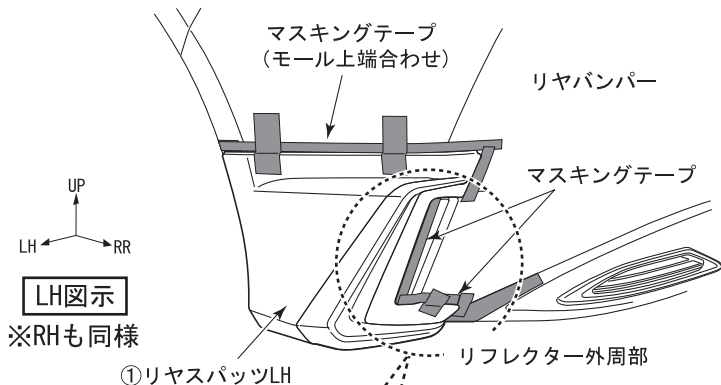
### A部下面視

LH図示  
※RHも同様

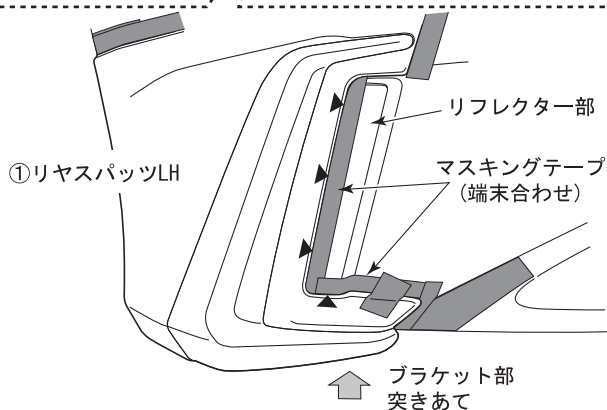


- ①リヤスパッツLH下面図示A部の穴中心に合わせて、リヤバンパーへ③JナットM5を取り付ける。(1カ所)
- ③JナットM5の穴中心にケガキ針又は、画びょう等で下穴をあける。(1カ所)

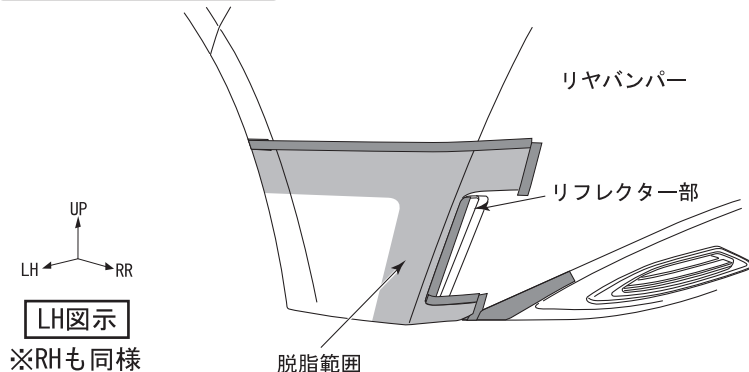
#### (4) 取り付け準備



1. プライマー塗布の為に、図示①リヤスパッツLHに貼り付けてあるモール上端及び、リフレクター外周部端末に合わせてマスクングテープでマスクングする。
2. 一旦①リヤスパッツLHを取り外す。

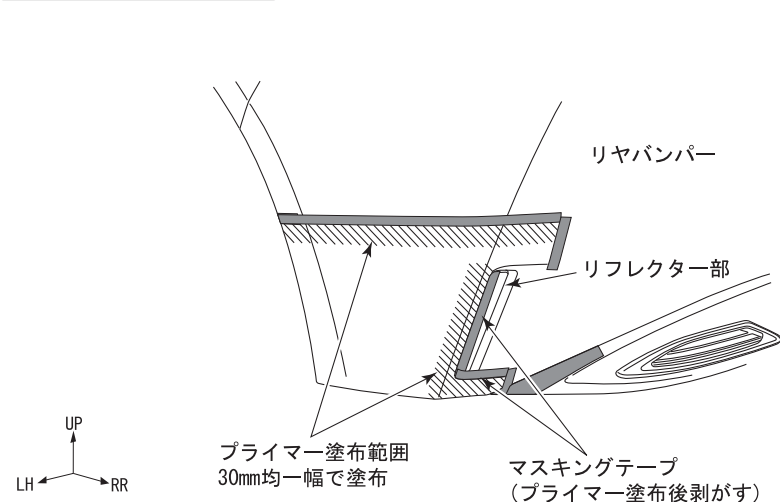


#### (5) 取り付け準備



1. 左図 ■部を脱脂する。

#### (6) 取り付け準備



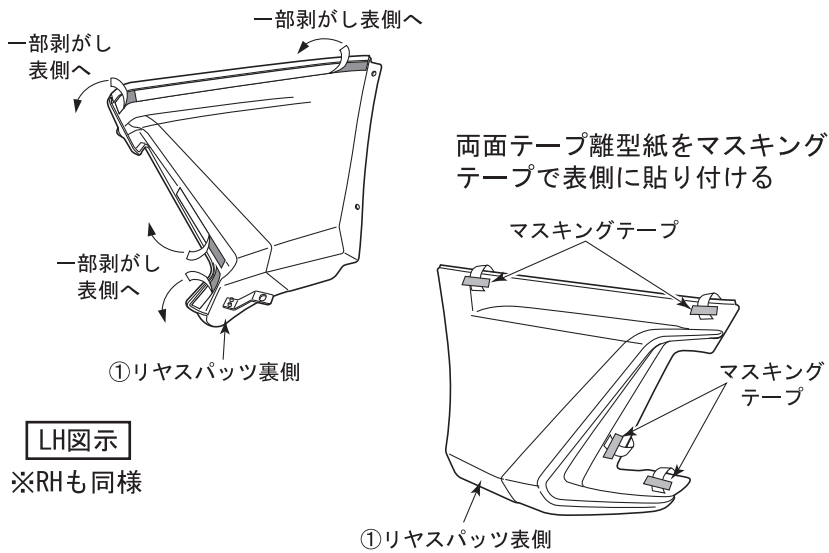
1. リヤバンパーの両面テープ貼り付け部 (左図斜線部)に⑤PACプライマー-N200を塗布する。
2. ⑤PACプライマー-N200塗布後、リフレクター部のマスクングテープを剥がして下さい。



#### アドバイス

- ・ ⑤PACプライマー-N200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスクングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・ ⑤PACプライマー-N200塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ ボディーコート処理されている車両は、マスクングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

**(7) 取り付け準備**

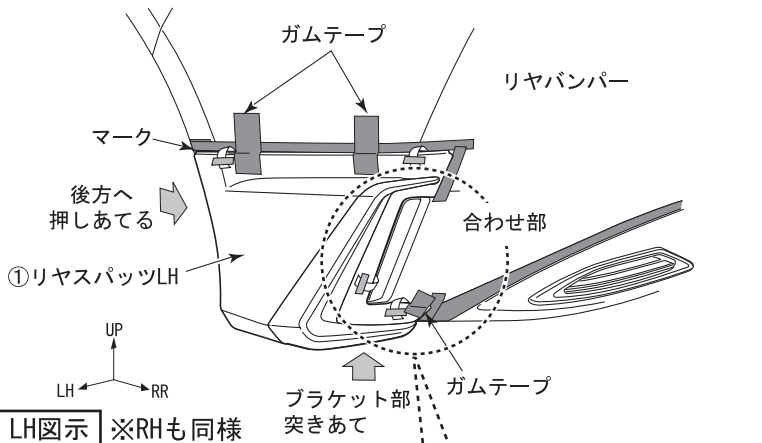


LH図示

※RHも同様

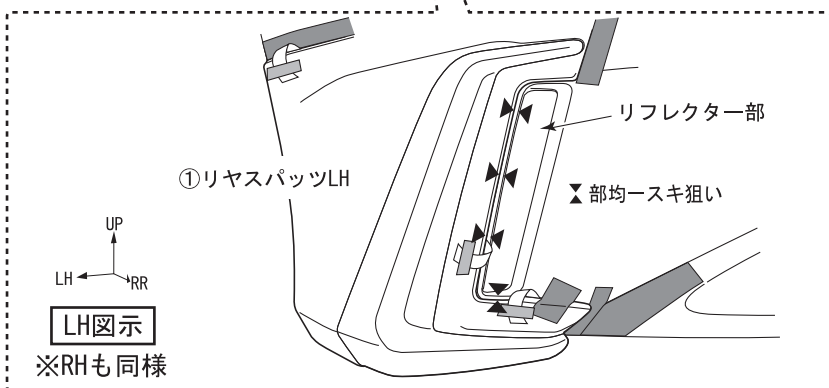
- ①リヤスパッツの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

**(8) 取り付け**



LH図示 ※RHも同様

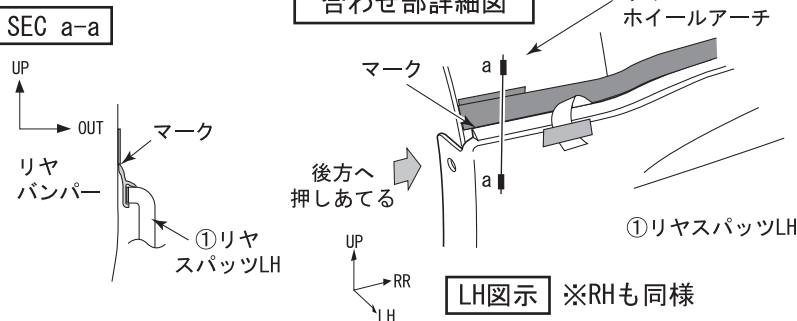
- ①リヤスパッツLHをリヤバンパーホイールアーチ部のマークに合わせて仮あてをし、ゴムテープで仮固定する。その際、リヤバンパーホイールアーチ折り返し面を後方へ押しあてて位置決めをする。



LH図示

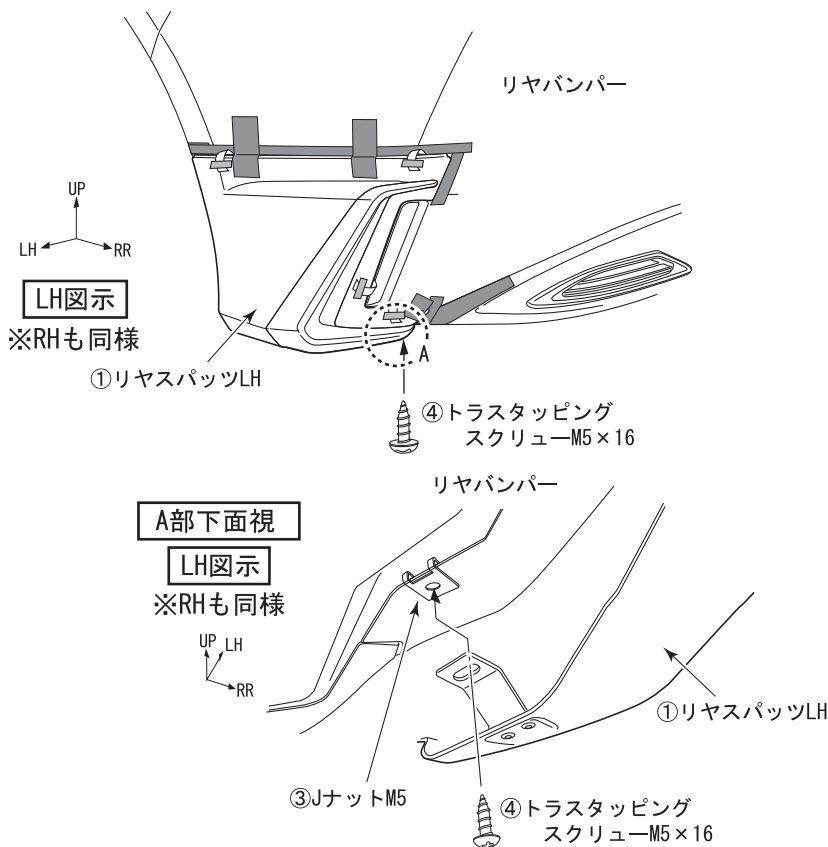
※RHも同様

**ホイールハウス部  
合わせ部詳細図**



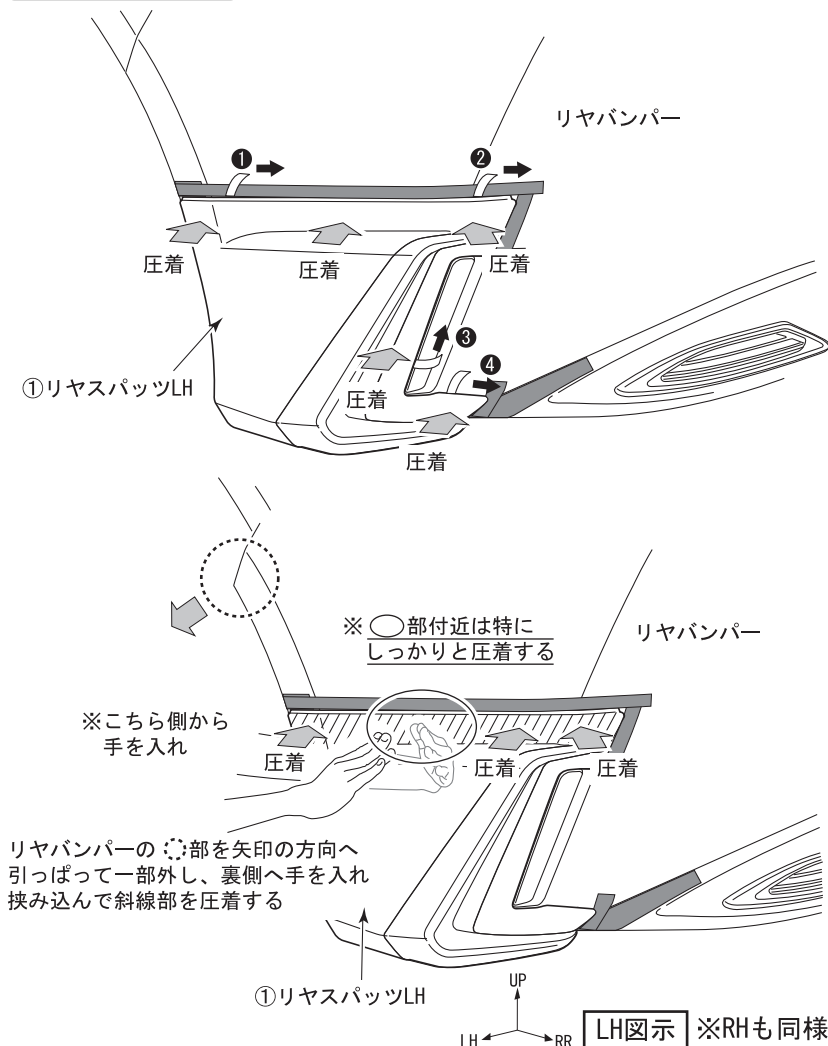
LH図示 ※RHも同様

(9) 取り付け



- ①リヤスパッツ下面、左図示A部を④トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。(1カ所)

(10) 取り付け



- 両面テープ離型紙を図示①～④の順に引き抜きながら圧着する。
- 重要**
- 全体を圧着後、図示の位置からリヤバンパーを一部車両から外して浮かし、裏側に手を入れ、挟み込むようにしっかり圧着する。
  - リヤバンパーを元に戻す。

**アドバイス**

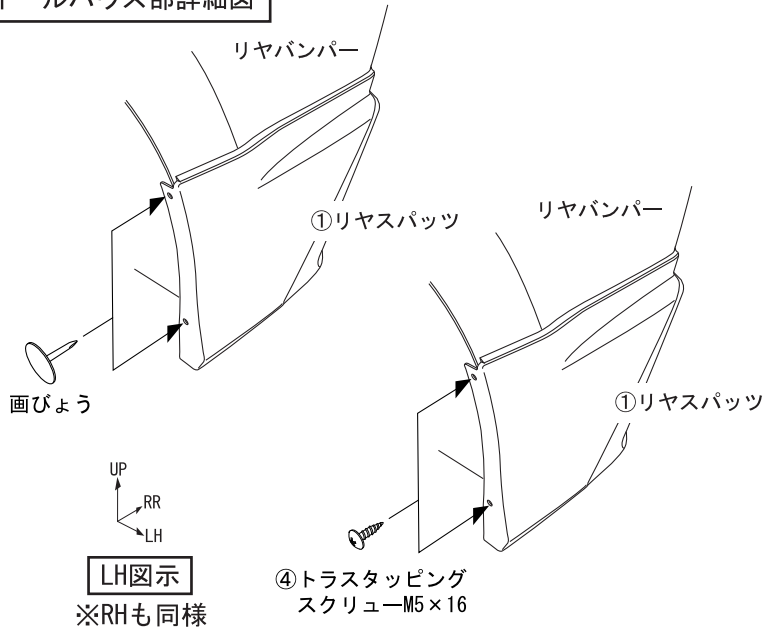
- リヤバンパーの取り外しの詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。
- 2.の作業は必ず実施して下さい。作業を行わないと浮き、剥がれの要因となります。
- 2.の作業でバンパーの裏に手を入れる際は、けがをしないよう十分注意して下さい。
- 両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>)以上で行なって下さい。

**重要**

- 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。
- 全てのマスキングテープ、養生を剥がす。

(11) 取り付け

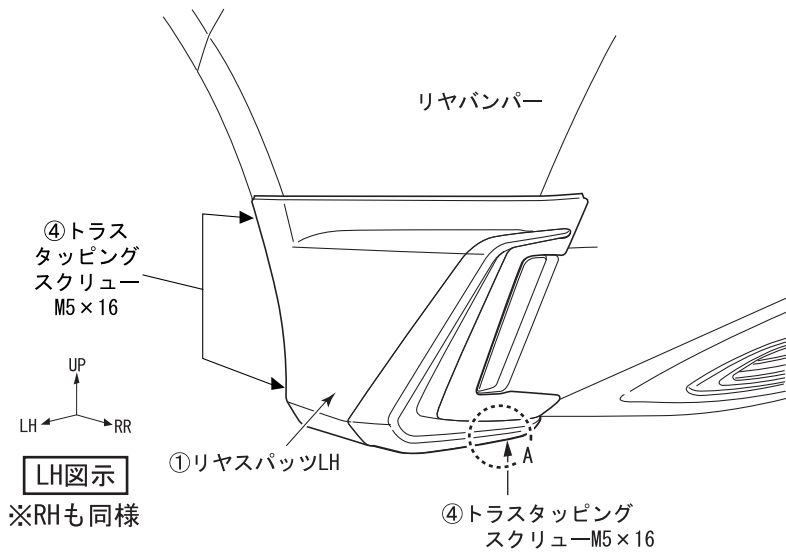
ホイールハウス部詳細図



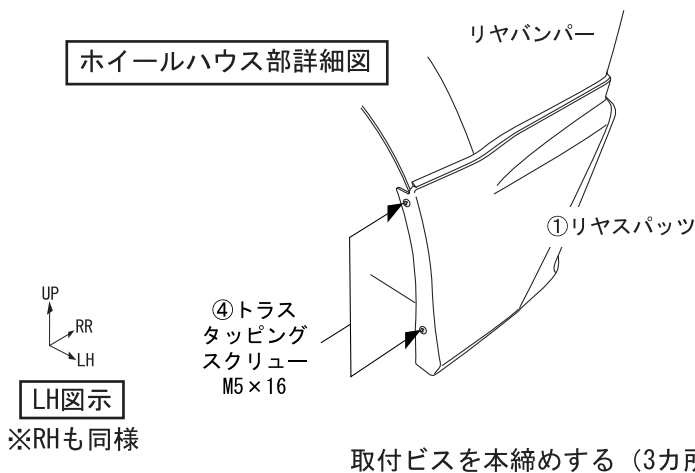
1. 図示部の穴位置中心に、ケガキ針又は画びょう等で下穴をあける。 (2カ所)
2. ④トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。 (2カ所)

(12) 取り付け

ホイールハウス部詳細図

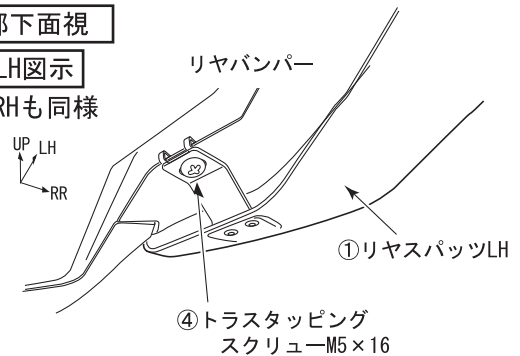


1. 全ての両面テープ接着面を3時間後に全て本圧着する。
2. 全てのビスを本締めする。 (3カ所)



A部下面視

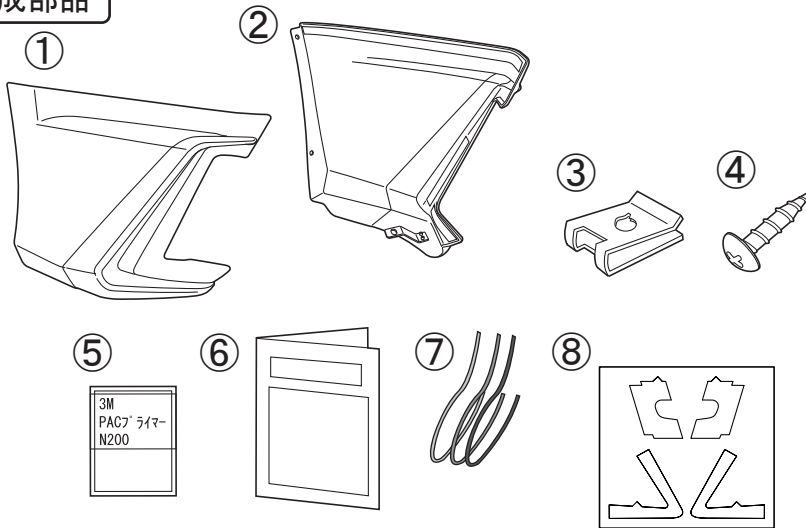
LH図示  
※RHも同様



取付ビスを本締めする (3カ所)

# リヤスパッツ素地品の塗装手順

## 構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスパッツ:LH	1
②	リヤスパッツ:RH	1
③	JナットM5	2
④	トラスタッピングスクリュー-M5×16	6
⑤	PACプライマー-N200	1
⑥	取付要領書	1
⑦	エンドモール	ライトグレー:1 ダークグレー:1 黒:1
⑧	マスキングシール	1セット

## ⑦エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色
040	スーパーホワイトII	ライトグレー
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
089	プラチナホワイトパールマイカ	ライトグレー
1F7	シルバーメタリック	ダークグレー
1K3	セレストライトグレーメタリック	ダークグレー
209	ブラックマイカ	黒
220	スパークリングブラックパールクリスタルシャイン	黒
3U4	スカーレットメタリック	黒
8W7	ダークブルーマイカメタリック	黒
3T3	センシュアルレッドマイカ	黒
4V0	アーミーロックメタリック	ダークグレー
1L6	マッシュグレー	黒
218	アティチュードブラックマイカ	黒
8X7	ブルーメタリック	黒

## (1) 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。

### アドバイス

- ・脱脂は手早く行ない、十分溶剤を揮発させてから次の作業を行なって下さい。
- ・もし、ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。

3. 上塗り塗装を行なう。(本品の材質はABSです。)

注記: 上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。

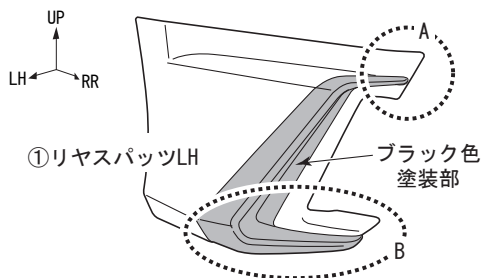
※図示部をブラックに塗装する際は、図示要領でマスキングする。

※ブラック塗装はブラック<202>で塗装して下さい。

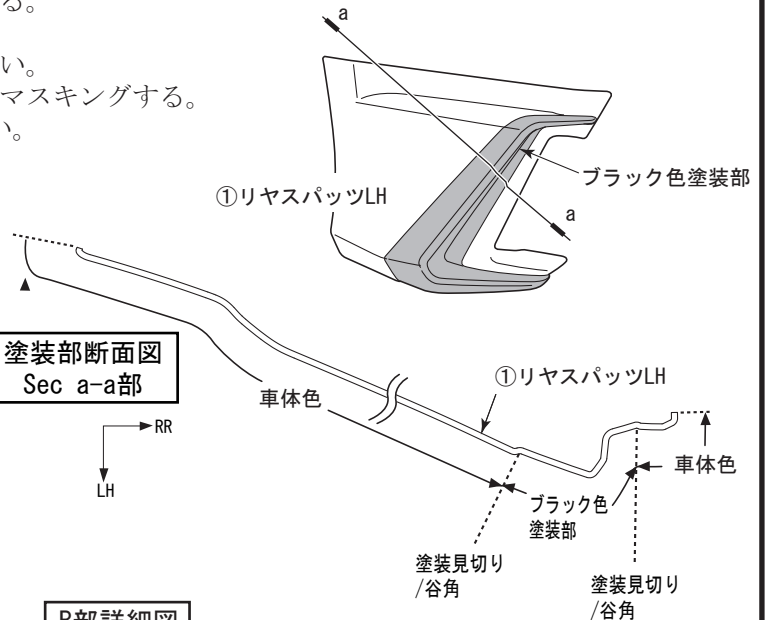
4. 乾燥

注記: 乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

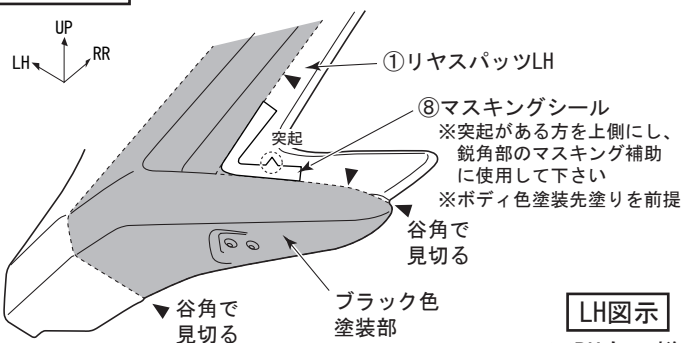
### 塗装部詳細図



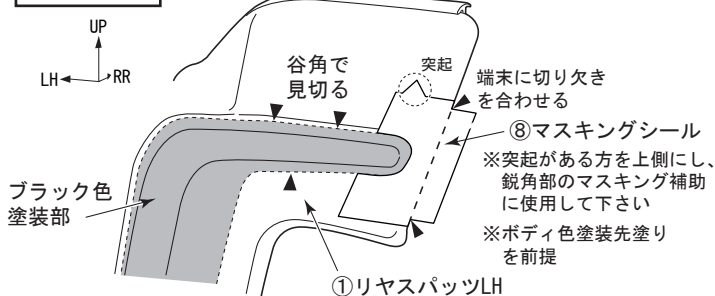
### 塗装部断面図 Sec a-a部



### B部詳細図



### A部詳細図



LH図示

※RHも同様

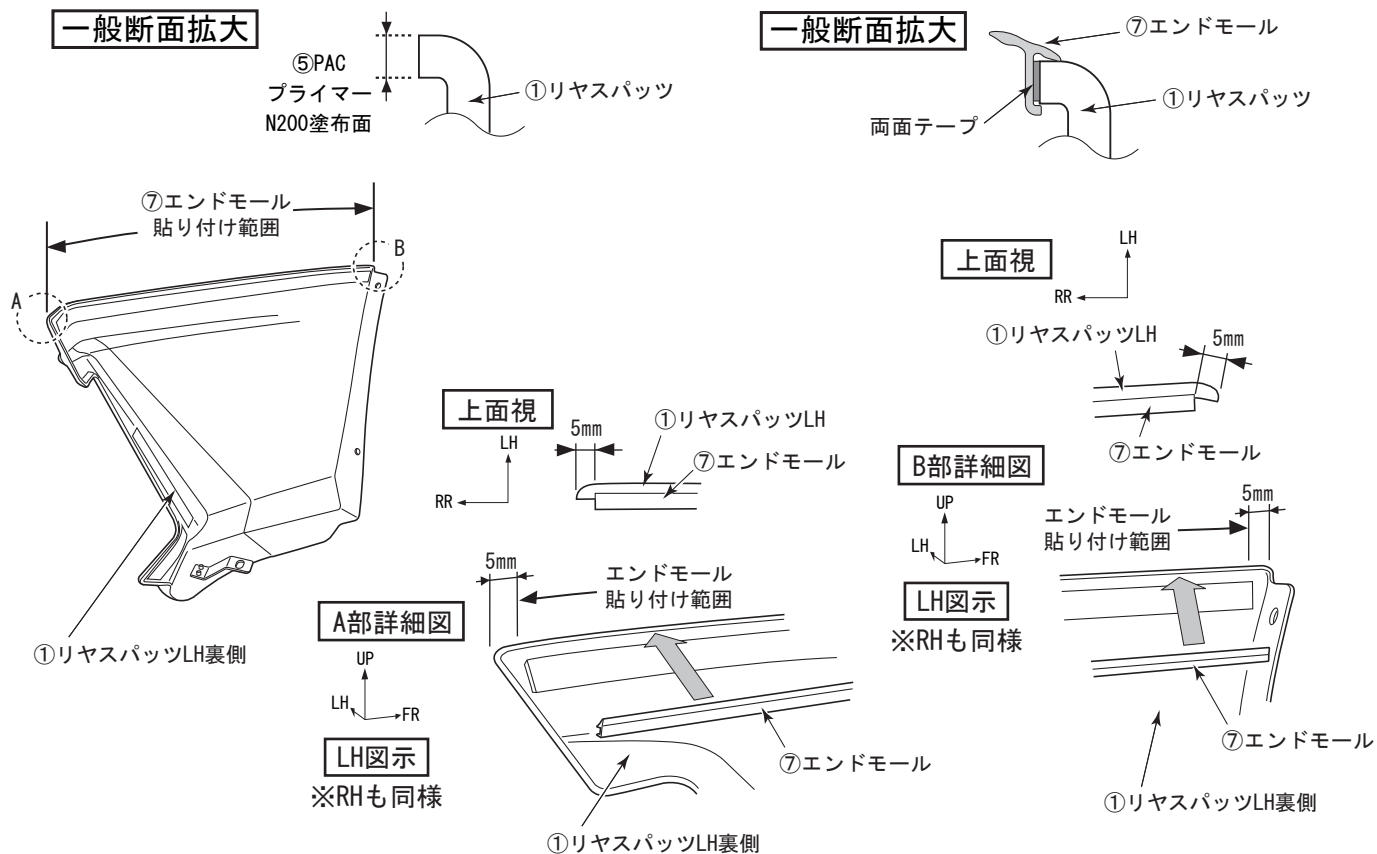
## (2) エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑦エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑤PACプライマー-N200を塗布する。

### アドバイス

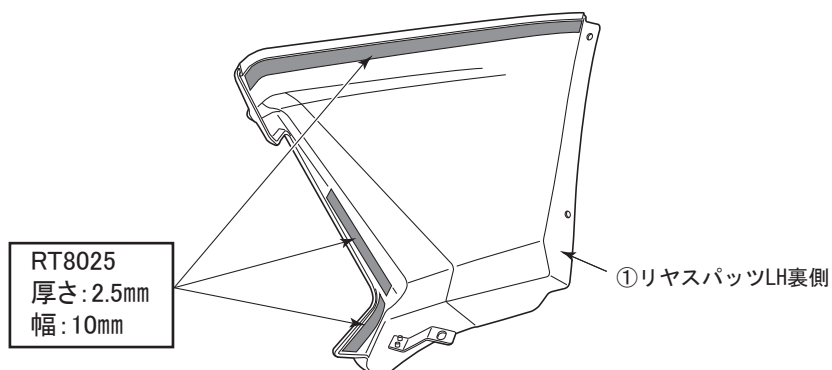
- ・⑤PACプライマー-N200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑤PACプライマー-N200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑦エンドモールを貼り付ける。



## 参考

1. 補修キット(品番:MSD80-12H06)を使用してリヤスパッツの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。



株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

<https://www.modellista.co.jp>

「お問合せ先」

モデリスタコールセンター TEL 050-3161-1000